

## 性暴力対策アドバイザー派遣事業 受講の手引き 修正

○「受講中の児童生徒のフォロー」について、具体的な記述に修正する。

【現行】

## 5 講義実施

(1) 受講中の児童のフォロー

- ・担任等の教員が受講児童生徒の様子を見守り、必要時に対応ができる体制を取っておく。

↓

【修正（案）】

## 5 講義実施

(1) 受講中の児童のフォロー

- ・事前に被害状況等を把握していない場合でも、講義中に、児童生徒がフラッシュバックを起こして体調不良となったり、泣き出したりする可能性があることを想定しておく。また、授業を聞いている中で、自分が被害を受けていたことに初めて気づくこともある。
- ・授業中は、担任等が児童の様子を見守り、普段と様子の異なる児童がいる場合は対応できるようにしておく。授業を行うアドバイザーと、授業前に対応について話しておくことが望ましい。
- ・予め、退席後に休める場所を確保しておく等の準備をしておく。